

平成 31 年 度

# 要 覧



鹿児島県立博物館

## 館 旗



制 定 日 昭和57年7月2日

モ チ ー フ 「鹿児島県自然」

「内側の赤い円」……………太陽と火山

「大きな青緑の円」……………黒潮と緑の大地

「白い鳥」……………生物

豊かな自然の中で、大きな翼をもち、ひらけゆく  
未来に向かってはばたく博物館を象徴する。

デ ザ イ ン 鹿児島県立川内商工高等学校（昭和57年）

教諭 滝 下 隼 人

# 目 次

---

1	鹿児島県立博物館のあゆみ	2
(1)	沿 革	2
(2)	歴代館長	3
2	施設・設備の概要	4
(1)	館内配置図	4
(2)	施設・設備	5
(3)	施設用途別面積	5
3	平成31年度県立博物館運営方針と努力点	6
(1)	運営方針	6
(2)	努力点	6
4	組織及び職員	7
(1)	組 織	7
(2)	職 員	7
5	平成31年度 県立博物館事業体系表	8
6	博物館活動事業	9
(1)	資料収集・保管	9
(2)	調査研究	11
(3)	展示活動	13
(4)	教育普及活動	18
7	平成31年度 年間行事予定表	21
8	平成30年度 主要事業等の経緯	24
(1)	活動経緯	24
(2)	企画展等	25
(3)	資料収集・保管活動	25
(4)	調査研究	25
(5)	教育普及活動	26
(6)	博物館利用状況	30
9	博物館利用の案内	31
(1)	入館の手順	31
(2)	見学に要する時間と収容人員	31
(3)	団体見学の申込	31
(4)	博物館の場所と交通手段	32
(5)	その 他	32

**【表紙写真】**

本館正面  
(企画展「毒あります」)  
平成30年7月7日(土)～9月9日(日)

# 1 鹿児島県立博物館のあゆみ

## (1) 沿革

### ア 旧館時代 明治 16(1883)年～昭和 55(1980)年

明治16年 9月	○旧考古資料館の建物（旧県立興業館）竣工落成
大正 3年 4月	○大正 3年 1月の桜島噴火関係資料保存展示のため、県立図書館内に博物部常任委員会を発足
4年 8月	○県立図書館内に郷土博物館を設置、動植物・考古・民俗等の自然や人文関係の資料収集開始
昭和 2年10月	○現博物館本館の建物（旧県立図書館）竣工落成
26年11月	○昭和20年戦災焼失した県商工奨励館を博物館として再建（工事費250万円）
昭和28年 3月	○再建した建物に資料を移し、鹿児島県立博物館として発足 ○鹿児島県立博物館設置条例制定
38年 6月	○「ウシウマの骨格」が県指定天然記念物に指定（17日）
50年 1月	○考古・民俗等の人文資料を明治百年記念館調査室に移し、「鹿児島の自然」をテーマに統一し、館内資料を整理
54年 7月	○新博物館構想策定委員会発足（5日）
9月	○展示シナリオ作成委員会発足（26日）
55年 4月	○鹿児島県立博物館組織規則改正、専任館長任命
11月	○旧県立図書館を新博物館として改装工事完了（15日）
12月	○新博物館展示工事完了（25日）

### イ 県文化センター 科学館時代 昭和 38(1963)年～昭和 55(1980)年

昭和38年 7月	○県文化センター調査事務局設置（24日）
39年 2月	○基本構想（文化会館と科学館との併設）が知事に答申
40年 1月	○小川勇吉氏より、恐竜化石（2体）、アンモナイト、三葉虫、その他の化石434点が、鹿児島県に寄贈（29日）
7月	○県文化センター建設工事起工（16日）
41年11月	○県文化センター開館（15日） プラネタリウム室、恐竜化石展示室、理工系展示室、実験室を備えた科学館を県文化センター内に開設
55年 3月	○プラネタリウム投影機更新（30日）
56年 1月	○プラネタリウム室、恐竜化石展示室は現状のまま県立博物館に引き継がれ、実験機器、理工系展示資料は、現県立博物館本館に移管される。

### ウ 新館時代 昭和 56(1981)年～

旧県立図書館が新博物館に改装されたのに伴い、旧博物館の建物は考古資料館として整備され、県文化センター科学館の展示資料は新博物館3階の理工系展示場に移管・展示された。また、プラネタリウム・恐竜化石展示室は、そのままの状態で見守られて現在に至っている。

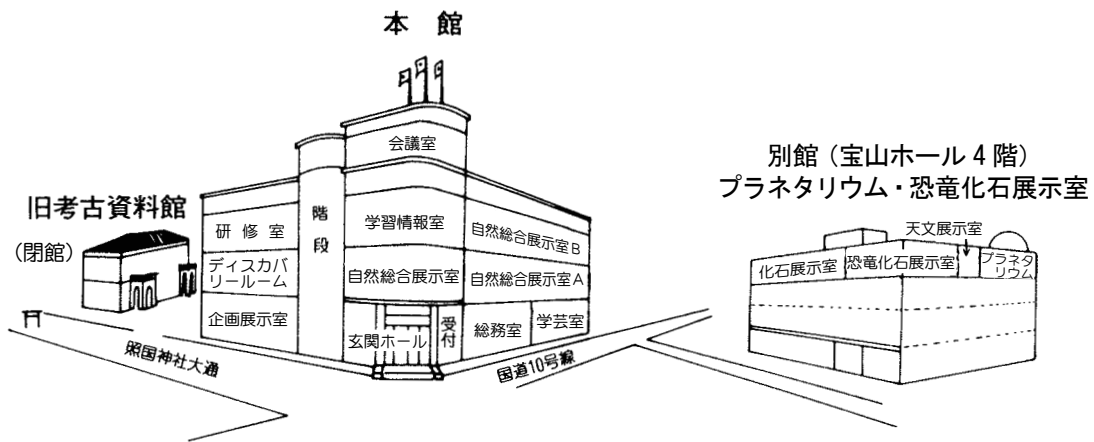
昭和56年 1月	○鹿児島県立博物館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定（1日） ○鹿児島県立博物館協議会条例制定（1日） ○鹿児島県立博物館新館開館式挙行（12日）、博物館としての登録（12日）
3月	○鹿児島県教育委員会の行政組織等に関する規則の一部を改正する規則制定 ○附属機関設置（鹿児島県立博物館協議会）
57年 7月	○館旗制定（モチーフ「鹿児島の自然」、デザイン「滝下隼人氏」）（2日）
58年 6月	○プラネタリウム室使用料の減免措置実施（12日）
7月	○皇太子殿下、皇太子妃殿下博物館行啓訪問、本館御見学（28日）
59年 4月	○「路傍300種に親しむ運動」開始（3か年計画）
60年 4月	○「身近に親しむサイエンス」推進事業開始（3か年計画）
61年 5月	○昭和56年からの入館者100万人達成（11日）
62年 4月	○「みんなで創る博物館」推進事業開始
7月	○鹿児島国際火山会議特別展「火山と暮らし」開催（14～24日）
平成 2年 9月	○理工系展示室閉鎖、自然史応用部門展示室として改装工事始まる
3年 2月	○展示場改装及びポリピア産化石展開場式挙行（15日）
4月	○収蔵資料目録作成事業開始（3か年計画）
4年 5月	○自然のつながりリサーチ事業開始（5か年計画）
5年 4月	○鹿児島の自然調査事業開始（5か年計画）
7月	○学習情報室開設
8月	○考古資料館実態調査
11月	○昭和56年からの入館者200万人達成（9日） ○博物館連携協力事業（国立科学博物館共催） 「博物館地域科学活動指導者セミナー」（13～14日）

6年2月	○考古資料館 内装及び外庭整備
8月	○創設40周年記念特別企画展「鹿児島と世界の大自然展」 (入館者数46,834人) (展示会場：黎明館)
7年4月	○自然へのアプローチ普及活動事業－博物館がやってきたー開始
8月	○考古資料館屋根の葺替え
8年4月	○本館2F常設展示及びエントランスホール整備事業開始
9年3月	○本館外壁工事完了
4月	○本館2F展示場改装開場式挙行(19日)
4月	○親と子の自然観察ゼミナール事業開始(5か年計画)
10年4月	○博物館自然資料整備事業開始(3か年計画)
12月	○考古資料館登録有形文化財に登録(11日, 第1号)
11年10月	○本館2F屋久島ジオラマ修復工事完了
12月	○プラネタリウム椅子取り替え工事完了
12年8月	○文部省 科学系博物館活用ネットワーク推進事業開始(2か年計画)
13年4月	○触れ見る知る自然資料収集整備事業開始(5か年計画)
14年1月	○昭和56年からの入館者300万人達成(10日)
4月	○「自然に飛び出せ/子ども学芸員」育成事業開始(5か年計画)
11月	○考古資料館閉館(5日)
15年7月	○本館耐震補強及び収蔵庫改築工事着工。 (本館は7月1日より休館, 県立図書館3階に仮事務所設置)
16年7月	○本館耐震補強及び収蔵庫改築工事完了(本館は8月1日より開館)
18年3月	○旧収蔵庫解体工事完了
4月	○郷土の豊かな自然遺産資料収集整備事業開始(5か年計画)
4月	○特別整理休館日を設置(常設展示リニューアル開始)
19年6月	○フィールドワーカー養成講座(科学技術振興機構助成)開始
20年3月	○身体障害者用駐車場が完成
4月	○博物館本館登録有形文化財に登録(18日, 第65号)
4月	○旧考古資料館前ソテツ「世界ではじめて精子が発見されたソテツ」として県指定天然記念物に指定(22日)
21年5月	○第1回「博物館まつり」開催(24日)
22年5月	○SPP事業「屋久島の自然から学ぼう」実施(15日:以後12月まで全6回)
23年4月	○豊かな鹿児島の自然遺産収集保存事業開始(5か年計画)
8月	○立体映像(3D)投影装置リニューアル(12日)
24年2月	○エレベーター更新(28日)
3月	○昭和56年からの入館者400万人達成(24日)
3月	○恐竜化石リニューアル・音声ガイド導入(30日)
25年6月	○「桜島大正大噴火写真展」(~平成26年1月)
6月	○桜島大正噴火100周年記念 特別企画展「桜島火山100年の軌跡」(~9月)
27年3月	○収蔵資料データベース公開(10日)
4月	○「薩摩隕石」が県指定天然記念物に指定(17日)
28年4月	○人と共に生きる鹿児島の自然遺産収集保存事業開始(5か年計画)
4月	○収蔵資料の「スレッドレーススコリア」が県指定天然記念物に指定(19日)
29年1月	○スマートフォンでの展示解説サービス開始(11日)
30年4月	○本館3階自然総合展示室Bリニューアルオープン(27日)
5月	○公式Facebookを運用開始(30日)
31年1月	○公式Twitterを運用開始(22日)

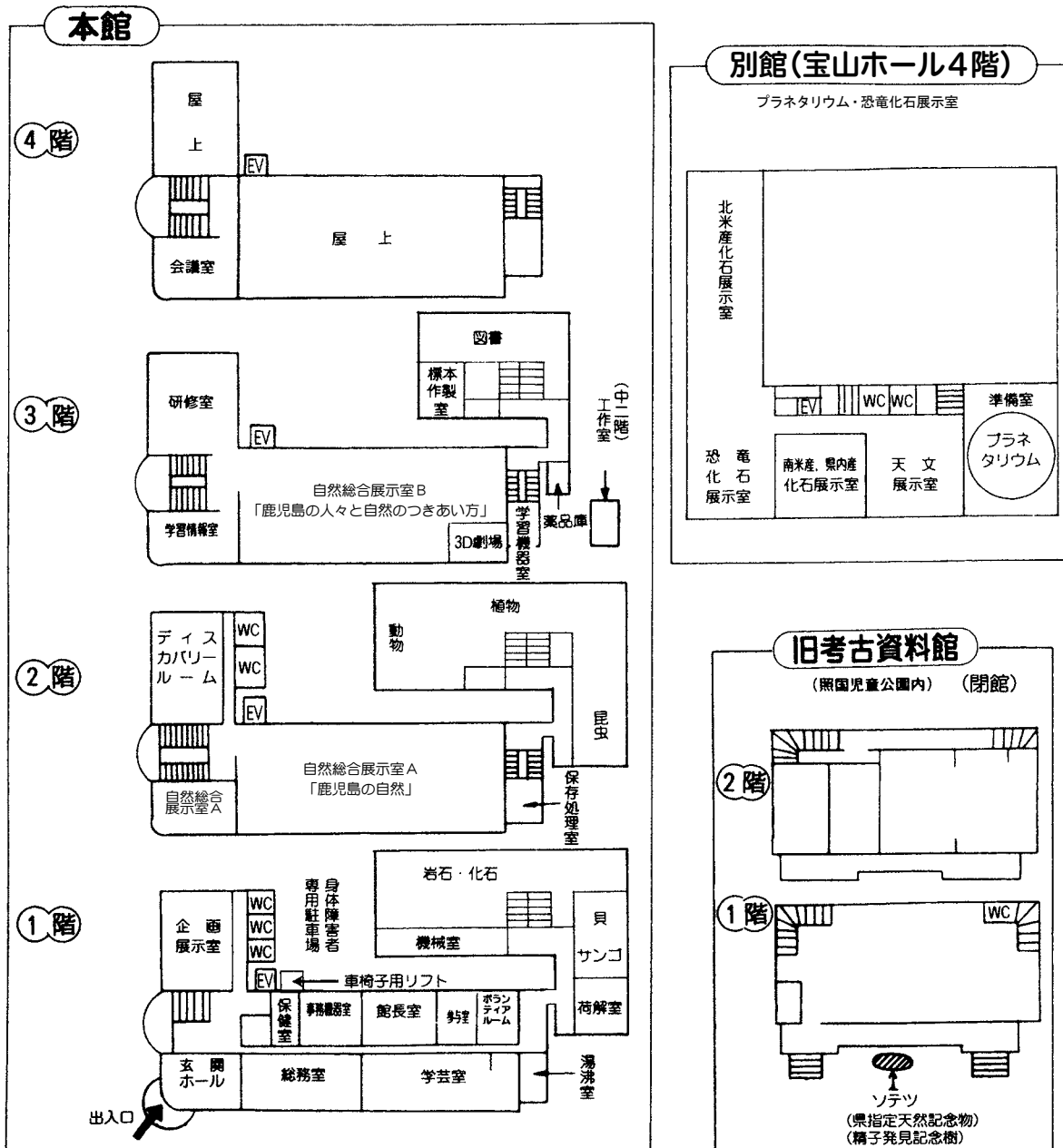
## (2) 歴代館長

館長名	在任期間	館長名	在任期間
1 久保田 彦 穂	昭和28年3月~昭和41年3月	15 井出口 龍 哉	平成8年4月~平成10年3月
2 山下 巖	" 41年4月~ " 45年3月	16 永 喜 久 一	" 10年4月~ " 13年3月
3 寺 師 次 夫	" 45年4月~ " 47年8月	17 畑 田 健 治	" 13年4月~ " 15年3月
4 犀 川 礎 吉	" 47年8月~ " 50年3月	18 原 田 正 美	" 15年4月~ " 16年11月
5 宇 都 哲 哲	" 50年4月~ " 51年3月	19 鷲 東 重 明	" 16年11月~ " 17年3月
6 嶋 元 牧 雄	" 51年4月~ " 53年3月	20 椎 原 和 郎	" 17年4月~ " 19年3月
7 谷 崎 哲 夫	" 53年4月~ " 54年3月	21 黒 江 修 一	" 19年4月~ " 22年3月
8 山 下 典 夫	" 54年4月~ " 55年3月	22 山 下 和 則	" 22年4月~ " 24年3月
9 前 村 義 巳	" 55年4月~ " 58年3月	23 水 流 芳 則	" 24年4月~ " 27年3月
10 桑 原 一 廣	" 58年4月~ " 59年3月	24 川 原 裕 明	" 27年4月~ " 29年3月
11 北 原 昭 男	" 59年4月~平成元年3月	25 中 間 弘	" 29年4月~ " 30年3月
12 福 田 晴 夫	平成元年4月~ " 4年3月	26 福 永 広 隆	" 30年4月~ " 31年3月
13 立 園 多 賀 生	" 4年4月~ " 6年3月	27 鈴 木 敏 之	" 31年4月~
14 田 尻 昌 也	" 6年4月~ " 8年3月		

## 2 施設・設備の概要



### (1) 館内配置図



## (2) 施設・設備

### 本館（登録有形文化財 第46-0065号）

区分	面積 (㎡)	主な内容
1階	676.61	企画展示室, 館長室, 総務室, 参与室, 学芸室, ボランティアルーム
2階	652.68	自然総合展示室A, ディスカバリールーム, 保存処理室
3階	629.72	自然総合展示室B, 研修室, 学習情報室, 3D劇場, 学習機器室
4階	119.55	会議室
収蔵庫	798.54	第1～第3収蔵庫, 薬品庫
その他	42.60	エレベーター室
延床面積	2,919.70	
建築面積	1,007.96	
敷地面積	1,856.13	

### 全館 (㎡)

延床面積	4,764.82
建築面積	1,345.44
敷地面積	2,400.03

### プラネタリウム・恐竜化石展示室

区分	面積 (㎡)	主な内容
プラネタリウム	190.04	星座投影室, 準備室
天文展示室	85.80	天文資料展示室
化石展示室	454.55	恐竜, アンモナイト, 三葉虫など
バルコニー	152.40	
その他	287.36	廊下など
延床面積	1,170.15	

### 旧考古資料館（登録有形文化財 第46-0001号）

区分	面積 (㎡)
1階	337.48
2階	337.49
延床面積	674.97
建築面積	337.48
敷地面積	543.90

## (3) 施設用途別面積 (旧考古資料館除く)

(㎡)

区分	室名	展示面積	教育普及面積	保管面積	研究面積	管理・その他	計
本館	館長室					30.60	30.60
	参与室					20.40	20.40
	総務室					62.40	62.40
	学芸室				78.00		78.00
	ボランティアルーム				25.50		25.50
	事務機器室					30.60	30.60
	企画展示室	87.12					87.12
	2階自然総合展示室A	424.02					424.02
	ディスカバリールーム	101.08					101.08
	保存処理室				20.25		20.25
	3階自然総合展示室B	353.70					353.70
	研修室		120.12				120.12
	学習情報室		70.32				70.32
	学習機器室				14.18		14.18
	収蔵庫(1～3)				798.54		798.54
	会議室					68.76	68.76
	階段・廊下等					614.11	614.11
計		965.92	190.44	798.54	137.93	826.87	2,919.70
プラネタリウム	プラネタリウム・恐竜化石展示室	639.39	91.00				730.39
	準備室等			10.24	24.29	405.23	439.76
	計	639.39	91.00	10.24	24.29	405.23	1,170.15
合計		1,605.31	281.44	808.78	162.22	1,232.10	4,089.85
全面積に占める割合		39%	7%	20%	4%	30%	100%

### 3 平成31年度 県立博物館運営方針と努力点

#### (1) 運営方針

本県教育振興基本計画に本年度から掲げられた基本目標である「夢や希望を実現し、未来を担う鹿児島の人づくり」を推進するため、生涯学習環境充実の観点から、自然資料の収集や調査、研究を積極的に行って、博物館活動の基盤づくりを推進する。また、展示や教育普及等を通して、県民が郷土の豊かな自然に親しみ、触れ合う機会の拡充を図り、広く県民へ郷土の豊かな自然に関する情報を提供することで、生涯学習の場として、県民に親しまれる開かれた博物館づくりに努める。

#### (2) 努力点

市町村教育委員会や学校及び関係機関・団体等と連携しながら、次の博物館活動を推進する。

##### ア 資料収集・保管

教育的・学術的に価値の高い自然資料を計画的・継続的に収集するとともに、収蔵資料の有効な活用が図れるよう整理保管する。

##### イ 調査・研究

資料に関する調査・研究を推進するとともに、郷土の豊かな自然を総合的に調査・研究し、その成果を広く県内外に発信する。

##### ウ 展示

常設展示の工夫・改善を積極的に推進し、魅力ある企画展や速報展等の開催及び館外で実施する移動展示など、県民の多様なニーズに対応した展示活動を展開する。

##### エ 教育普及

県民が気軽に参加できる活動を推進するとともに、自然科学に関する最新情報の提供等を通して、県民の自然に対する理解と関心を高める。また、教職員の研修や児童・生徒の「理科」、「総合的な学習の時間」、ボランティア活動等への支援を積極的に行う。



企画展示解説

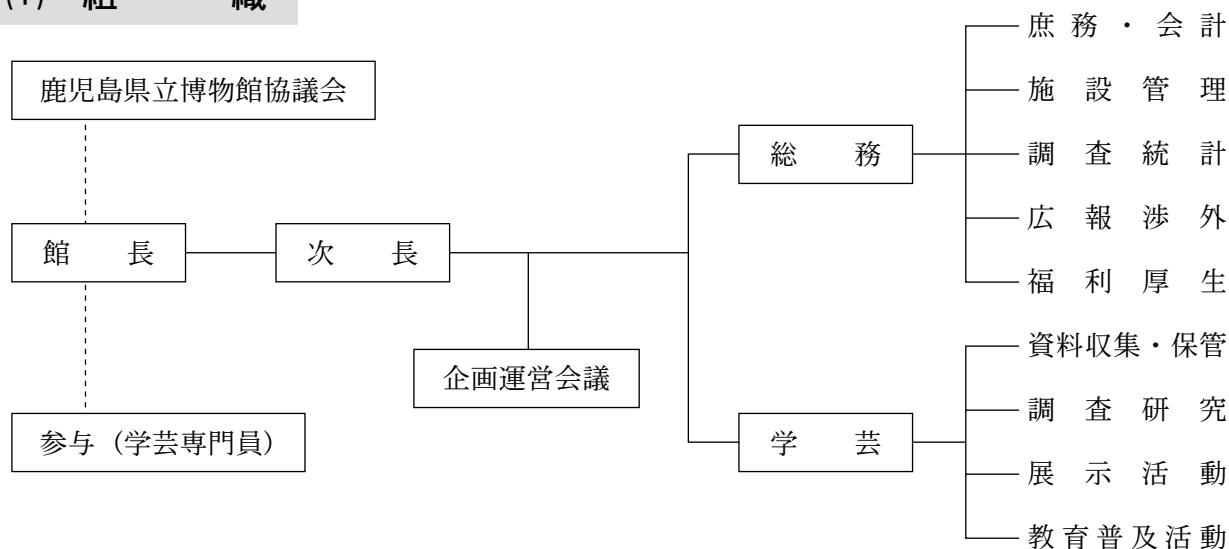


移動博物館



## 4 組織及び職員

### (1) 組織



### (2) 職員

#### ア 職員数

常勤職員							非常勤職員				合計
館長	次長	主査	主任学芸主事	学芸主事	主事	計	参与	学芸指導員	学芸調査員	計	
1	1	1	1	4	1	9	1	8	3	12	21

#### イ 職員一覧

##### 〈常勤職員一覧〉

職名	氏名	担当
館長	鈴木敏之	館務総括
次長	吉永義広	館長補佐
主査	外園賢治	庶務会計
主任学芸主事	池俊人	学芸総括 脊椎動物
学芸主事	鈴東淳	天文
"	多久島徹	地質
"	中峯敦子	無脊椎動物
"	久保紘史郎	植物
主事	深谷文香	学芸全般

##### 〈非常勤職員一覧〉

職名	氏名	担当
参与	山下和則	博物館振興
学芸指導員	森田康夫	自然史全般
"	兼芳章	"
"	町田幸一	天文・化石
"	木ノ下真弓子	自然史全般
"	清水麻南	"
"	日高志穂	"
"	久野哲	"
"	徳永俊太郎	"

## 5 平成31年度 県立博物館事業体系表

資料収集・保管	(1)	ア 県内における動物・植物・岩石・化石等の自然資料の収集・保管 (ア) 「人と共に生きる鹿児島島の自然遺産」収集保存事業 (H28～H32) (イ) 博物館活動による資料収集事業 (奄美, トカラ, 県本土等) (ウ) 資料交換, 購入, 寄託・寄贈等による収集・保管
		イ 収集資料の標本化 (はく製・レプリカ等)
		ウ 博物館収蔵資料管理システムの導入, 資料整理・データベース化
調査研究	(2)	ア 自然に関する調査研究 (屋久島, 種子島, 甌島, 県本土等)
		イ 博物館活動推進に係る調査
		ウ 調査・研究報告書の刊行
展示活動	(3)	ア 常設展示 (ア) 自然総合A (本館2階) ・「鹿児島島の自然」(海, 川と湖沼, 山, 大地) ・ディスカバリールーム (体験コーナー) (イ) 自然総合B (本館3階) ・「鹿児島の人々と自然のつきあい方」 ・楽しい実験コーナー, 3D劇場 (とび出す映像) (ウ) プラネタリウム・恐竜化石 (別館 宝山ホール4階) ・プラネタリウム…学習投映 (幼児用, 小・中学生用) 一般投映 (四季の星空) ・天文展示室…デジタル四次元地球儀, プラネタリウムの仕組み展示 ・恐竜化石展示室…恐竜化石, 南北アメリカ産化石, 本県産化石の展示
		イ 企画展示等 ・企画展「かがやく石の世界」 (3/23～6/9) ・企画展「チャレンジ理科研究」 (7/2～9/1) ・企画展「あそびがいっぱい『たねランド』」 (7/6～9/8) ・蔵出し企画展「チョウに負けん蛾」 (9/28～11/24) ・企画展「理科に関する研究記録」 (9/29～10/12) ・企画展「錦江湾の深～い話」 (12/21～2/23) ・企画展「ひょっこりエイリアン」 (3/21～6/7)
		ウ 移動展示 (移動博物館推進事業 - 博物館がやってきた -) 第1回: 指宿養護学校 (10/9) 第2回: 天城町 (12/12～15)
教育普及活動	(4)	ア 博物館科学教室 (原則として毎月第1・3日曜日, 夏休み期間中)
		イ 博物館天文教室 (原則として毎月第2・4日曜日)
		ウ 楽しい実験 (毎週土・日曜日, 1日3回)
		エ 博物館教養講座
		オ パワーアップ研修
		カ フィールドワーカー養成講座
		キ 教育支援活動(出前講座: 教育機関, 市町村教育委員会, 学校等)
		ク 博物館学習情報室の活用(自然科学の情報提供及びレファレンス)
		ケ 標本資料等の貸出し(はく製や標本, ディスカバリーBOX等)
		コ 広報活動の推進(月行事表等の発行など)
	サ ボランティア支援活動(中・高校生ボランティア, 一般ボランティア)	
	シ 博物館まつり(県立博物館本館・別館: 5/19) 博物館秋まつり(県立博物館本館・別館: 10/13)	

## 6 博物館活動事業

「博物館法」及び「鹿児島県立博物館の設置及び管理に関する条例」に規定する博物館設置の目的を達成するため、博物館活動の基本である「資料収集・保管」、「調査研究」、「展示活動」、「教育普及活動」の各事業を実施する。

事項名	博物館活動事業概要
資料収集・保管	資料の収集(採集, 購入, 製作等), 資料の整理・保管, データベース管理
調査研究	自然や科学に関する調査・研究, 研究報告書刊行, 配布
展示活動	常設展示の更新補充, 特別企画展, 企画展, 速報展, 移動展示の実施
教育普及活動	プラネタリウム, 天文教室, 楽しい実験, 科学教室, 学習支援, レファレンス対応等

### (1) 資料収集・保管

#### ア 博物館資料収集・保管事業

##### (ア) 目的

鹿児島県本土や甕島, 種子島や屋久島の自然資料を中心に, 必要に応じて県外・外国産も加え, 年次計画のもとに収集・保管して調査研究, 展示活動, 教育普及活動等への活用を図る。

##### (イ) 事業内容

- ・県本土等の自然資料を収集し, 標本化して保存する。生態写真等の二次資料の収集も計画的に行う。
- ・将来的に移動博物館事業を実施する予定地域の自然資料収集を行う。
- ・収蔵資料の整理と保管及びデータベース化の充実に努める。

##### (ウ) 資料収集予定地域

鹿児島県本土や甕島, 種子島や屋久島

#### イ 「人と共に生きる鹿児島の自然遺産」収集保存事業（平成28年～平成32年度）

##### (ア) 目的

トカラ列島や三島, 奄美群島等において, 学術的価値の高い自然資料を収集して, 標本化して保存し, 次代に引き継ぐと共に, 学校教育や県民への情報の提供等への活用を図る。

##### (イ) 事業内容

トカラ列島や三島, 奄美群島を中心に, 貴重な自然資料の実物資料や映像資料等の収集を行う。

##### (ウ) 資料収集地域（含む予定）

28年度 奄美高島部（奄美大島本島）, トカラ（口之島）, 甕島, 屋久島, 南薩

29年度 奄美高島部（奄美大島本島）, トカラ（小宝島, 悪石島）, 口永良部島

30年度 奄美高島部（瀬戸内町）, トカラ（悪石島）, 三島（黒島）, 屋久島, 口永良部島

31年度 奄美高島部（徳之島）, トカラ（中之島, 諏訪之瀬島）, 三島（竹島）, 甕島

32年度 奄美低島部, トカラ, 三島

## 過去の資料収集事業実績

	平成29年度	平成30年度
動物	小宝島でトカラハブ等を収集 鳥類・哺乳類を収集（県内各地） 南さつま市マングローブに生息する水生動物の収集 マムシ、ヤマカガシを収集	徳之島での収集（固有種オビトカゲモドキ撮影） 鳥類・哺乳類を収集（県内各地） 口永良部島の陸生ヘビを収集 コウモリ類の生態撮影（大隅半島の洞穴） 種子島のインギー鶏を収集
昆虫	口永良部島での昆虫収集 小宝島でチョウ、ハチ、甲虫の収集 新島（鹿児島湾）の昆虫収集 鹿児島港本港区のハイイロゴケグモ収集 甫与志岳山麓の灯火採集	悪石島でナミエシロチョウなどの春の昆虫を収集 請島でウケジママルバネクワガタ等の映像資料撮影 出水にてリュウキュウアブラゼミを収集 木場岳（南大隅町）で夏の昆虫の灯火採集 沢原高原（湧水町）でダイコクコガネの映像資料撮影 アクセキミナミボタルの採集
植物	悪石島で仮面神ボゼに関する画像、動画資料の収集 奄美大島で、企画展用ヒルギ類の収集	黒島で37科58種の植物を採集 請島でウケユリの映像資料収集 屋久島で垂直分布について映像資料収集 口永良部島でトカラカンアオイを採集 県本土で種子植物を採集
地質	口永良部島で地質関係資料の収集 霧島市横川町で入戸火砕流堆積物の軽石収集 霧島市横川町中ノの天降川流域で砂金採集 指宿市開聞川尻海岸でオリビンサンド収集	野間岬の花こう片麻岩の採集 薩摩川内市藤本で珪藻土採集 南さつま市笠沙で石灰岩の採集 鹿児島市田上町でシラス採集 始良市重富で海岸砂の採集
天文	イプシロンロケット発射映像資料収集 天体写真収集	
その他	マングローブ映像資料収集	

### ※ 収蔵資料数

種子植物	32,478
シダ植物	6,727
コケ植物	6,884
藻類	41
<b>植物計</b>	<b>46,130</b>
哺乳類	247
鳥類	988
爬虫類	150
両生類	77
魚類	318
甲殻類	237
貝類	18,850
昆虫類	65,263
海綿・サンゴ	94
その他	28
<b>動物計</b>	<b>86,252</b>

岩石・鉱物	2,012
化石	2,055
テフラ	229
<b>地学計</b>	<b>4,296</b>
<b>一次資料合計</b>	<b>136,678</b>

図書・文献	19,535
写真	2,348
模型	283
その他	73
<b>二次資料合計</b>	<b>22,239</b>

総資料数 158,917

※ 展示資料数

(平成31年3月31日現在)

	標 本			二 次 資 料		展示資料計
	植 物	動 物	岩石・化石	模型・レプリカ	写 真	
本 館	161	3,147	359	179	479	4,325
宝山ホール(化石展示室等)	0	0	737	3	9	749
計	161	3,147	1,096	182	488	5,074

※ 魚, 両生・爬虫類等の生体展示 約125点

※ 模型数にはジオラマ内の植物を含む

## (2) 調 査 研 究

### ア 自然に関する調査研究

鹿児島県内の自然および収蔵資料について調査・研究し、得られた成果を展示活動や学校教育等に活用する。また、県内外の研究機関や博物館等へ、本県の自然に関する情報を提供するとともに、自然の大切さを広く県民に啓発する。

#### ・事業内容

県内各地で自然に関する調査研究を行う。

#### 〈過去の実績〉

	平成 29 年度	平成 30 年度
動物	種子島で水生動物分布調査 種子島でイタチ調査	口永良部島から新記録のジムグリを確認 北薩でカスミサンショウウオ夏と冬時期の生態調査 万之瀬川上流・中流・下流での淡水魚類調査 万之瀬川でヤマトシマドジョウの生息調査, カニ類観察 北薩でクサフグの産卵確認 稲尾岳でオオスミサンショウウオの生息確認 北薩でツル北帰行の観察
昆虫	口永良部島での昆虫相調査 口永良部島で火砕流地帯の アリ調査 小宝島でヒメシルビアシジ ミの分布調査 小宝島でチョウ, ハチ, 甲 虫などの分布調査	悪石島でキマダラセセリ生息調査 屋久島でヤクシマエゾゼミ生息調査 北薩でムカシトンボの生息確認, 水生昆虫分布調査, 噴火の影響確認 請島でウケジマルバネクワガタの生息調査 出水でリュウキュウアブラゼミの生息調査 木場岳で夏の昆虫の生息調査 開聞岳山麓でアサギマダラマーキング調査 木場岳でアカガシの虫こぶ, キリシマミドリシジミの調査 川内川でアオハダトンボの確認と観察 さつま町でタガメの調査
植物	悪石島で仮面神ボゼに使用 されている植物調査	黒島の植物相調査 大隅半島でヒメハマナデシコの分布調査と海岸植生の観察 口永良部島で40年ぶりにトカラカンアオイを確認 南薩でのホクリクムヨウランの発生状況調査 稲尾岳でキバナアキギリの生育調査 えびの岳周辺で紅葉植物, 高地植物の観察
地質		薩摩川内市周辺で珪藻土に含まれる化石調査 南薩に分布する中生代及び野間岬変成岩の調査 高崎鼻で四万十層群, 砂岩泥岩互層, 地層褶曲の観察
天文		城山展望台で火星観察と天体写真撮影研修 天体望遠鏡とフィールドスコープ, 双眼鏡の比較観察 スターランド AIRA で星座撮影研修と惑星, 夏の星雲, 二重星の観察 せんだい宇宙館で冬の星座観察, シリウスの伴星確認 りゅうこつ座カノープスの確認

## イ 博物館活動推進に係る調査

- (ア) 鹿児島県を代表する自然史博物館として、県民へ情報提供し、博物館活動を活性化するために、他の先進博物館の展示内容、展示手法および資料の整理・収蔵方法、博物館運営等について、生きた情報を収集して国内外の博物館活動の動向を探り、博物館活動振興整備に関する調査を行う。
- (イ) 県内博物館等の実態および県内博物館活動に対する期待や学校教育における博物館の活用状況を把握し、展示活動や教育普及活動の充実・活性化を図る。

## ウ 調査・研究報告書の刊行

鹿児島島の自然に対する理解を深める参考資料に資するため、鹿児島県立博物館研究報告を作成し、県内外の博物館や研究機関および県内の教育機関等に配布する。



調査・研究

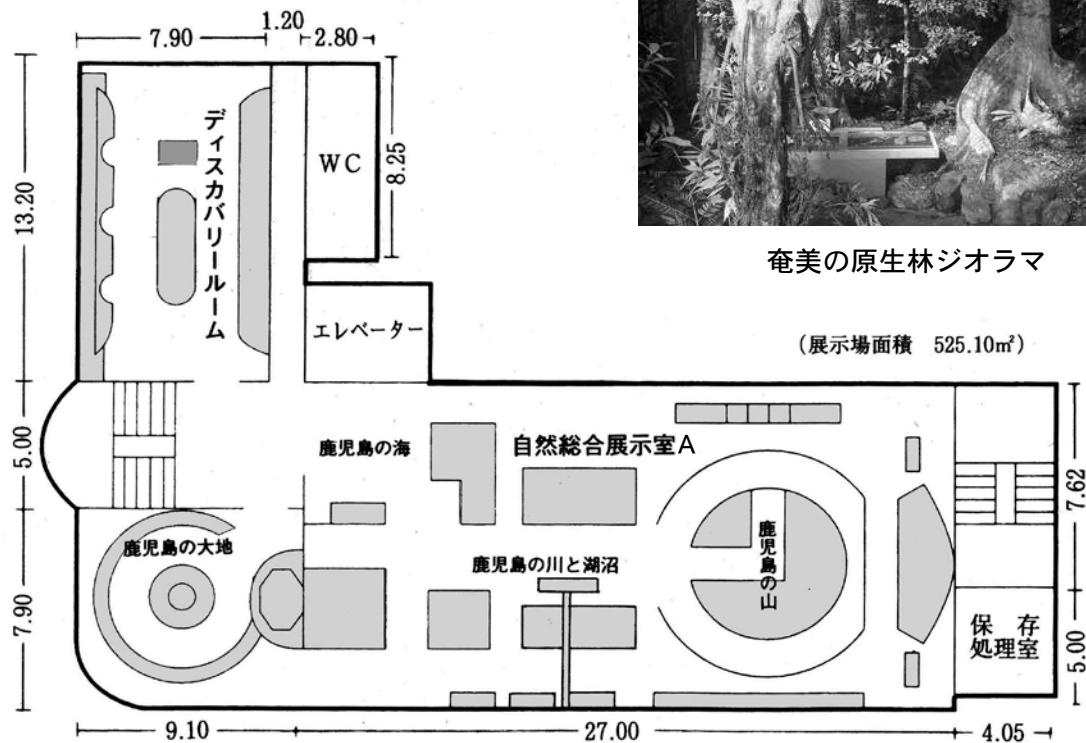


博物館教養講座

### (3) 展示活動

#### ア 常設展示

##### (ア) 本館2階



奄美の原生林ジオラマ

(展示場面積 525.10m<sup>2</sup>)

#### 《自然総合展示室A》 テーマ「鹿児島の自然」

##### 〈鹿児島の海〉

- 黒潮に生きる
  - ・バショウカジキ, キハダマグロ等の剥製
- 海のオアシス—サンゴ礁—
  - ・サンゴ礁ジオラマ
  - ・映像「サンゴ礁の海中散歩」
- 黒潮洗う岩礁海岸
  - ・潮間帯のジオラマ

##### 〈鹿児島の川と湖沼〉

- マングローブの生きものたち
  - ・マングローブ林のジオラマ
  - ・メヒルギ, オヒルギ, リュウキュウアユ, オキナワアナジャコ等
  - ・映像「行ってみようマングローブの林へ」
- 川内川の生態系
  - ・川内川の植物・昆虫, 鳥類
  - ・映像「川内川を下ってみると」

##### ○渚でのドラマ

- ・アカウミガメの産卵, 砂の拡大観察装置
- ・ハマボウフウ, コウボウムギの地下茎
- ・鹿児島の地質と砂浜
- ・砂浜は今

##### ○鹿児島の海

- ・モダマ, ココヤシ, ルリガイ, 海藻
- ・岩礁の貝, 砂浜の貝

##### ○蘭牟田池の生物

- ・蘭牟田池の植生分布, 貴重な昆虫, 泥炭

##### ○水辺の環境の変化

- ・絶滅の恐れのある動植物, 帰化生物
- ・身近な環境調査

##### ○人と自然の調和

- ・水田の生きものたち
- 植物, 昆虫, 貝, 土壌動物, 鳥類

##### ○宇治群島・草垣群島の自然

##### ○日本最大のツル越冬地「出水」

### 〈鹿児島県の山〉

- 東洋のガラパゴスー奄美大島ー
  - ・原生林ジオラマ
  - ・オキナワウラジログシの森
  - ・アマミノクロウサギ，ルリカケス等天然記念物や希少な野生生物
  - ・映像「原生林の一日」
- 生きものたちの境界線ートカラ列島ー
  - ・渡瀬線と動物分布
  - ・琉球列島の成り立ち
  - ・アカヒゲ，トカラハブ，昆虫類

### 〈鹿児島県の大地〉

- 動く大地
  - ・震源の分布パネル
- 大地の始まり
  - ・アンモナイト化石等
- 山をつくるマグマ
  - ・花こう岩やグリーンタフ等
- 広がるサンゴ海
  - ・サンゴ石灰岩や星砂
- 沈む大地
  - ・地溝の形成史とシナサイ化石

### 《ディスカバリールーム》

- 石は語る
  - ・鹿児島県の岩石
  - ・示準化石と示相化石
- 虫たちの世界
  - ・さまざまな昆虫
  - ・虫たちの知恵
- たねのふしぎ
  - ・種子の広がり方
- 木の香り体験
- まちの自然
  - ・身近な虫
- 里山の自然
  - ・けものたち
  - ・木片を削ってかいてみましょう

- 洋上のアルプスー屋久島ー
  - ・小花之江河のジオラマ，屋久杉
  - ・ヤクシマザル，ヤクシマウメバチソウ等
- 四季を織りなす活火山ー霧島ー
  - ・キュウシュウジカ，鳥類，南限のチョウ
- 詳しい説明の展示
  - ・動物の地理的異変，亜種間比較
  - ・昆虫，鳥類，アマミノクロウサギ等
- 巨大カルデラの時代
  - ・火砕流堆積物や炭化木
- 桜島火山の歴史
  - ・地形模型や溶岩
- 大型映像「鹿児島県のタイムトラベルー1億年の旅ー」
- スレッド・レース・スコリア
- 偏光顕微鏡による岩石薄片の観察

- ・ドングリであそぼう
- 水辺の自然
  - ・貝標本
  - ・貝あわせ
  - ・イワシクジラの骨
- のぞいてみようミクロの世界
  - ・昆虫の複眼
  - ・ミジンコ
- 本物にちょっとだけふれよう
  - ・世界のカニ，マンボウ，ウミガメ，シロクマ，オオヤマネコ
- 野鳥の鳴き声を聞こう
- 鹿児島県の国指定天然記念物
- 奄美の自然（映像）



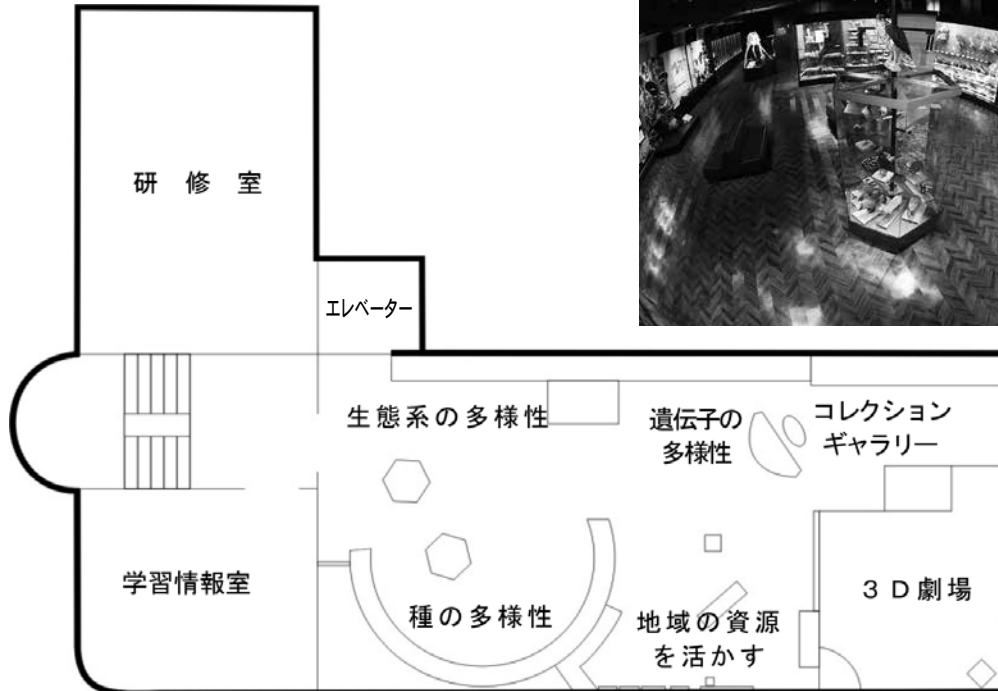
ディスカバリールーム



屋久島・小花之江河のジオラマ



(イ) 本館3館



《自然総合展示室B》 テーマ「鹿児島の人々と自然のつきあい方」

○メッセージの島

- ・外来種の脅威
- ・頂点捕食者クマタカ

○生態系の多様性

- ・鹿児島の生態系の多様性
- ・風習と植物の利用
- ・植物と暮らしの文化

○種の多様性

- ・鹿児島の種の多様性
- ・わたしを探して
- ・鳥の形と機能

○遺伝子の多様性

- ・ニワトリの多様性

○地域の資源を活かす

- ・自然と共生する生活と観光
- ・鹿児島の地層
- ・鹿児島の化石

○コレクション・ギャラリー

- ・ウシウマの骨格標本
- ・キリンの骨格標本

〈3D劇場〉 上映開始時刻 10:00, 11:00, 13:30, 14:30, 15:30 (約7分間)

昆虫の立体映像(とび出す映像)を毎日5回上映する。

〈楽しい実験〉 実験開始時刻 11:15, 14:45, 15:45

見学者も楽しく参加できる実験を、毎週土曜日、日曜日に3回ずつ実施する。

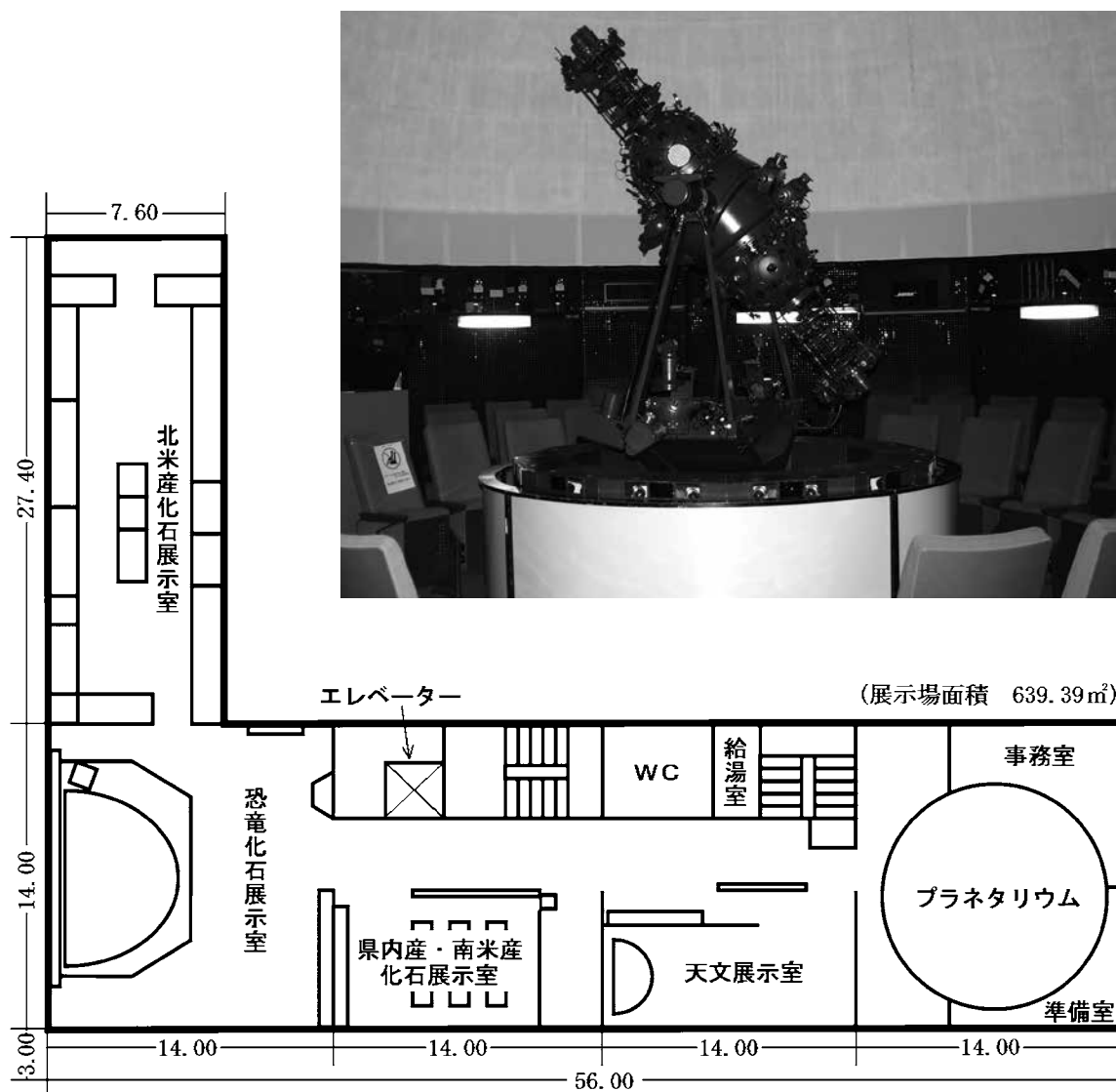


鹿児島の地層、化石



種の多様性

(ウ) 別館 宝山ホール（県文化センター）4階



《プラネタリウム》

- 一般投影
  - ・四季の星空案内
  - ・投影時間 (30分) 11:00, 13:30, 15:00
- 学習投影「プラネタリウム天文教室」
  - ・幼児投影
  - ・月と星 (小学生用)
  - ・地球と太陽系 (中学生用)

《設備》

- ・直径 10m, 水平ドーム型, 座席数 85  
自動式プラネタリウム (GX-10AT型)

《天文展示室》

- ・デジタル四次元地球儀 (ダジック・アース),  
大型月球儀など

《県内産・南米産化石展示室》

- ・県内産の貝や植物化石139点を展示
- ・小牧勇藏氏から寄贈された三葉虫類, 腕足類,  
ウミユリ類等221点を展示

《恐竜化石展示室》

- ・小川勇吉氏から寄贈された北米ユタ州産の恐竜  
化石アロサウルスとカンプトサウルス, 八島太  
郎画伯の背景画とともに展示

《北米産化石展示室》

- ・小川勇吉氏から寄贈された三葉虫類, ウミユリ,  
アンモナイト, 腕足類, 魚類, カメ類, 鳥の足  
跡など430点余りを展示

## イ 企画展示等

鹿児島を中心とした自然に関して、博物館のこれまでの収蔵資料や調査研究の成果、児童生徒の自然に関する作品や研究記録等を活用して、時機を得た内容に基づいて展示を行う。

テーマ	開催期間	内 容
かがやく石の世界	3/23(土) ～ 6/9(日)	普段あまり気につけない石、「何これ」と二度見してしまう形やもようの石「どうして」と確かめたくなる石、「そうなんだ」と人に話したくなるような石など、かがやく石の世界にあなたを誘います。
チャレンジ理科 研究	7/2(火) ～ 9/1(日)	自由研究のやり方やまとめ方、貝や昆虫・植物や岩石の標本を作るポイントは？平成30年度の児童・生徒の優れた理科研究記録や標本を展示して、研究の進め方や標本の作り方を紹介します。
あそびがいっぱい 「たねランド」	7/6(土) ～ 9/8(日)	種には、重いものや軽いもの、おもしろい色や形をしたものもあります。運ばれる方法も飛ぶ、浮く、ひつつくなど様々です。種の持つ魅力やふしぎを遊びをとおして紹介します。
チョウに負けん蛾	9/28(土) ～ 11/24(日)	博物館には、主に県内各地で採集された蛾類の標本が、100箱以上収蔵されています。これらの標本を一堂に展示し、蛾類の多様性を紹介します。お気に入りの蛾を見つけてください！
理科に関する 研究記録	9/29(日) ～ 10/12(土)	平成31年度「理科に関する研究記録展」に出品された優秀作品のすべてを展示します。
錦江湾の深～い話	12/21(土) ～ 2/23(日)	私たちの目の前に広がる錦江湾（鹿児島湾）は、深海をもつ内湾として全国的にも珍しい環境です。その成り立ちや地形、生物など、不思議な錦江湾の姿を紹介します。
ひょっこり エイリアン	3/21(土) ～ 6/7(日)	いつの間にか鹿児島にすみついた、色々な外来種（エイリアン）がいます。そのうち、私達の生活や自然界に悪影響を与える外来種を展示して、どのような問題があるのかを解説します。

## ウ 移動展示 学ぼう郷土の自然「博物館がやってきた！」実施事業

鹿児島および地域の自然や環境について足下からの理解を深めるために展示活動や自然調査、観察会などの支援を博物館が地域にとび込んで行う。地域の自然遺産や環境を地域住民と館員が共に調査する自然体験活動等を行い、その成果や博物館の所蔵する自然資料、児童生徒の理科作品等を展示することにより、地域の人々の郷土の自然に親しむ心を育む。また、市町村教育委員会や学校と連携し、環境教育、理科や総合的な学習の時間等への支援を行う。

〈開催地〉

第1回 10月9日（水） 指宿養護学校

第2回 12月12日（木）～12月15日（日）天城町

〈事業内容〉

### ① 展示活動

- ・郷土の自然パネル・実物展示（実施地域関係）
- ・県立博物館の所有する植物、動物、化石・鉱物等の標本、パネル等の展示  
「鹿児島と世界の昆虫」「鹿児島天然記念物」「日本とフィリピンの貝」「化石」等
- ・県内児童生徒の理科優秀作品の展示

### ② 自然体験活動

- ・地域の自然観察会、自然調査会 ・楽しい実験 ・星空観察会

### ③ 学校との連携（「総合的な学習の時間」等への支援）

- ・地域の自然紹介授業、校内の自然観察会など

## (4) 教育普及活動

### ア 博物館科学教室

- ・毎月原則第1・3日曜日、夏休み期間などに実施される。
- ・事前に電話での申し込みが必要。原則として小学生以下は保護者同伴。

期 日	テ ー マ	定 員	時 間	場 所	費 用
4月7日(日)	春の植物観察と植物採集	40人	10:00～12:00	青少年研修センター	50円
4月14日(日)	城山で春を探そう	30人	10:00～12:00	鹿児島市城山	50円
5月12日(日)	街かど化石探検隊!	30人	10:00～12:00	博物館周辺	50円
5月19日(日)	博物館まつりバックヤードツアー	各10人	10:30,11:30 14:00,15:00	博物館本館	—
5月26日(日)	じゃぶじゃぶ池の動物ウオッチング	30人	10:00～12:00	姶良市サポーランド	50円
6月1日(土)	フグの産卵を見よう	30人	17:00～19:00	阿久根市大瀧港	50円
6月16日(日)	自由研究をはじめよう!	各30人	10:00～12:00 14:00～16:00	本館3階研修室	—
7月13日(土)	灯火に集まる虫を調べよう	30人	19:00～21:00	鹿児島市寺山	50円
7月14日(日)	採集・標本の作り方(植物)	40人	10:00～16:00	青少年研修センター	50円
7月15日(月)	採集・標本の作り方(岩石)	各30人	10:00～12:00 14:00～16:00	本館3階研修室	50円
7月15日(月)	採集・標本の作り方(昆虫)	40人	10:00～16:00	青少年研修センター	50円
7月19日(金)	セミの羽化をみよう!	40人	20:00～21:00	博物館周辺	50円
7月20日(土)	自由研究の進め方	各30人	10:00～12:00 14:00～16:00	別館4階	—
7月20日(土)	セミの羽化をみよう!	40人	20:00～21:00	博物館周辺	50円
7月26日(金)	セミの羽化をみよう!	100人	20:00～21:00	鹿児島大学郡元	50円
7月27日(土)	セミの羽化をみよう!	40人	20:00～21:00	博物館周辺	50円
8月4日(日)	魚とり名人になろう	30人	10:00～12:00	鹿児島市犬迫川	50円
8月24日(土)	標本名付け教室 昆虫・植物・岩石	予約制	10:00～16:00	本館3階研修室	—
8月25日(日)	標本名付け教室 昆虫・植物・岩石	〃	10:00～16:00	〃	—
9月15日(日)	化石レプリカを作ろう	30人	14:00～16:00	本館3階研修室	100円
10月27日(日)	秋の植物観察と植物採集	30人	9:00～12:00	金峰山	50円
11月2日(土)	アサギマダラ大作戦	40人	10:00～12:00	開聞岳	50円
11月24日(日)	ミニクリスマスツリーを作ろう	30人	14:00～16:00	本館3階研修室	200円
12月1日(日)	木の実でクリスマスリースを作ろう	30人	14:00～16:00	本館3階研修室	300円
12月15日(日)	クリスマスキッズ投影	各80人	11:45～12:15 12:30～13:00	別館4階フラネリウム	フラネリウム 観覧料金
1月19日(日)	磨いて作る宝の石	30人	14:00～16:00	本館3階研修室	50円
2月2日(日)	紫キャベツのカラフル実験	30人	14:00～16:00	本館3階研修室	100円
2月16日(日)	煮干しの解剖	24人	14:00～16:00	本館3階学習情報室	—
3月8日(日)	化石発掘体験	30人	10:00～12:00	吉田北中学校周辺	50円
3月22日(日)	古道でお花見トレッキング	30人	9:00～12:00	姶良市白銀坂	50円

### イ 楽しい実験

- ・誰もが楽しく参加できる簡単な実験を行う。
- ・毎週土・日曜日に1日3回(11:15～, 14:45～, 15:45～)約20分間

開催月	テ ー マ	開催月	テ ー マ
4月	シロアリとあそぼう	10月	星砂をさがそう
5月	竹笛に挑戦	11月	金魚せんすいかん発進
6月	迷路に挑戦ダンゴムシ	12月	まわれ、独楽・こま・コマ
7月	カブトムシの力だめし	1月	空気砲で的をたおそう
8月	ジュズダマでかざりをつくろう	2月	スライムを作ろう
9月	スズメバチをさわろう	3月	砂鉄であそぼう

## ウ 博物館天文教室

- ・プラネタリウム投影と「天体解説」「天文工作」などを行う。
- ・宝山ホール（県文化センター）4階プラネタリウム室
- ・原則第2・4日曜日（10:30～11:00, 14:30～15:00）

期 日	内 容
4月14日, 28日	スペクトルスコープを作ろう
5月12日, 26日	光る春の星座かざりを作ろう
6月9日, 23日	風船おり紙でわく星を作ろう
7月14日, 28日	日光で写真をパチリ
8月11日, 25日	紙ジャイロを飛ばそう
9月15日, 29日	綿棒ロケット発射
10月13日, 27日	日時計を作ろう
11月10日, 24日	手作り星座早見を作ろう
12月8日, 22日	とべとべ!たこ
1月12日, 26日	飛び出す星座カードを作ろう
2月9日, 23日	パラシュートでふんわり降ろそう
3月8日, 22日	星座が光るかざりを作ろう

## エ 博物館教養講座（初任者課題研修）「楽しい自然観察入門」

学校や地域で、子どもたちが自然と触れ合ったり自然に親しんだりする活動を支援する先生方に、実習等をとおして自然観察の知識や技能を高め、観察等の指導力向上を図る。

- ・期 日 8月6日（火）～7日（水） 2日間
- ・場 所 県立博物館、霧島とその周辺
- ・対象及び募集人員  
教職員、博物館等職員、青少年育成活動の指導者等：30人  
教職員の初任者（中・高校の場合は理科担当者が望ましい）：10人 計40人
- ・講座内容  
授業に生かせる昆虫教材及び技法、水生動物の飼育・観察、プラネタリウム及びデジタルコンテンツ（天文分野）の活用、霧島周辺の地形・地質と植生の観察（野外活動）など

## オ パワーアップ研修「自然観察講座」（10年経験者研修）

児童・生徒が知的好奇心や探究心をもって自然に親しみ、科学的な見方や考え方を養うことができるようにするために、自然観察の基本的な技術とその指導法を身につけた指導者の育成を図る。

- ・期 日 自然観察講座A 7月24日（水）  
自然観察講座B 7月31日（水）
- ・場 所 県立博物館及び城山など
- ・対 象 自然観察講座A：小学校・特別支援学校教職員（12人）  
自然観察講座B：中学校・高等学校教職員（12人）
- ・内 容 身近な自然を活用しながら、フィールドワーク等の実習を通して、理科や総合的な学習の時間等で活用できる植物、動物、地質、天文等の観察調査の方法及び自然観察の指導法を学ぶ。

## カ フィールドワーカー養成講座

博物館の重要な活動の一つである資料収集及び調査研究を博物館学芸主事とともに継続的に行うことにより、植物、動物、昆虫、地質、天文の各分野における専門的な知識や技能を身につけたスペシャリストを養成し、博物館と学校及び地域とのネットワーク作りを推進する。

- ・期 間 4月27日（土）～
- ・会 場 県内各地
- ・対 象 小・中学校及び高等学校等の職員、各分野10人程度
- ・内 容 各分野で設定

## キ 標本資料等の貸出し

学校等への標本、写真、教材キット「ディスカバリーBOX」等の貸出しを行う。

## ク 教育支援活動（教育機関、市町村教育委員会、学校等）

学校および社会教育機関等が実施する教育活動において、博物館が持つ機能を活用して、自然科学に関する最新情報の提供や児童・生徒・教職員等への講話・研修を行い、自然に親しみ、自然への興味関心を持たせることを目指す。

- (ア) 自然紹介授業・総合的な学習の時間の支援
- (イ) 職場体験学習・インターンシップの受け入れ
- (ウ) 学校・児童クラブ等での出前科学教室の実施
- (エ) 公民館や市町村教育委員会が実施する各種講座・星空観察会・標本名付会等への講師派遣

## ケ 広報活動の推進

「月行事案内」「鹿博だより」「夢とロマンの星空散歩」「鹿児島の自然だより」を発行する。

## コ 博物館学習情報室の活用

生涯学習の場として学習情報室を開設し、自然科学に関する情報を提供する。また、動植物および岩石の名付け、飼育・栽培方法など自然科学に関する諸質問に答えるとともに自然観察・研究の助言等を行う。

## サ ボランティア支援活動

### (ア) 中・高校生ボランティアの会

中学生・高校生が博物館資料の整理や展示活動、教育普及活動等の博物館の活動に携わることにより郷土の豊かな自然への理解を深めるとともに、相互に触れ合いながら社会貢献を実践することで、社会の一員としての自覚を深める。

- ・活動日 博物館まつり : 5月19日(日) 10:30~16:00  
博物館秋まつり : 10月13日(日) 10:00~15:30  
定例会 : 8月3日(土), 12月14日(土), 3月7日(土)  
随時活動 : 会員の都合のよい日, 及び博物館が特に要請する日
- ・対象 鹿児島県内に在住する中学生・高校生
- ・活動内容 教育普及活動の補助, 博物館まつりや博物館秋まつりの補助や運営, 資料の整理・標本作製及びその収蔵に係わる業務等

### (イ) 博物館ボランティアの会

ボランティアの会会員が資料整理活動や教育普及活動等の博物館活動に携わることにより博物館の機能が最大限に発揮できるよう協力するとともに、自然観察会等を通じて研修を行うなど自然科学への興味関心の高揚を図る。

## シ 博物館まつり

博物館が行っている科学教室や楽しい実験などを実施し、自然科学の楽しさを体験することとおして、博物館の活動をより多くの県民に広く知っていただく機会とする。

- ・期日 5月19日(日)  
10月13日(日)
- ・会場 博物館本館, 別館など
- ・内容 科学教室, 天文教室, 楽しい実験, ふれあいコーナー等

# 7 平成31年度 年間行事予定表

日	曜	4 月 行 事	日	曜	5 月 行 事	日	曜	6 月 行 事	日	曜	7 月 行 事
1	月	休館日	1	水	(祝)天皇の即位の日 楽しい実験 (特)楽しい実験	1	土	楽しい実験 科学教室 「フグの産卵」	1	月	休館日
2	火	* 特別整理休館日 全職員会議	2	木	(祝)国民の休日 楽しい実験 (特)楽しい実験	2	日	楽しい実験	2	火	企画展「理科研究」開始
3	水		3	金	(祝)憲法記念日 楽しい実験 (特)楽しい実験	3	月	休館日	3	水	
4	木		4	土	(祝)みどりの日 楽しい実験 (特)楽しい実験	4	火		4	木	
5	金		5	日	(祝)こどもの日 楽しい実験 (特)楽しい実験	5	水	県人権同和教育基礎講座	5	金	
6	土	楽しい実験	6	月	(祝)振替休日 楽しい実験 (特)楽しい実験	6	木		6	土	楽しい実験 企画展「たねランド」開始
7	日	楽しい実験 科学教室 「春の植物観察と植物採集」	7	火	休館日	7	金	プラネ夏編開始	7	日	楽しい実験 天文教室
8	月	休館日	8	水		8	土	楽しい実験 (第2土曜)	8	月	休館日
9	火		9	木	人権教育指導者育成研修会	9	日	楽しい実験 天文教室 企画展「かがやく石」終了	9	火	*
10	水	出先機関の長及び 教育機関の長等会議	10	金		10	月	休館日	10	水	
11	木	第1回指導主事等会議 社会教育行政研修会	11	土	楽しい実験 (第2土曜)	11	火	*特別整理休館日	11	木	
12	金	出先機関の長及び 教育機関の総務課長等会議	12	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「化石探検隊」	12	水		12	金	
13	土	楽しい実験 (第2土曜)	13	月	休館日	13	木		13	土	楽しい実験 (第2土曜) 科学教室「灯火に集まる虫」
14	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「城山で春を探そう」	14	火	* 谷山中職場体験～16 吉野中職場体験～16	14	金		14	日	(県民の日:プラネ無料) 楽しい実験 天文教室 科学教室「標本作り(植物)」
15	月	休館日	15	水	長田中職場体験～17	15	土	楽しい実験	15	月	(祝)海の日 科学教室「標本作り(昆虫)」 科学教室「標本作り(岩石)」
16	火	*	16	木	九博協総会～17	16	日	楽しい実験 科学教室 「自由研究をはじめよう」	16	火	休館日
17	水		17	金		17	月	休館日	17	水	
18	木		18	土	楽しい実験	18	火		18	木	
19	金	鶴丸高校創立125周年 記念式典	19	日	博物館まつり	19	水		19	金	科学教室「セミの羽化」
20	土	楽しい実験	20	月	休館日	20	木		20	土	楽しい実験 伊敷公民館講座 科学教室 「自由研究」 科学教室「セミの羽化」
21	日	楽しい実験	21	火	東谷山中職場体験～23	21	金		21	日	楽しい実験
22	月	休館日	22	水	伊敷台中職場体験～24	22	土	楽しい実験	22	月	休館日
23	火		23	木		23	日	楽しい実験 天文教室	23	火	*
24	水	指宿公民館講座	24	金		24	月	休館日	24	水	パワーアップ研修(小・特)
25	木	* 整理点検日	25	土	楽しい実験	25	火	* 整理点検日	25	木	
26	金		26	日	楽しい実験 天文教室 科学教室「じゃ ぶじゃぶ池」 純短 鹿児島学講座	26	水		26	金	科学教室「セミの羽化」
27	土	楽しい実験 FW講座開講 (特)楽しい実験	27	月	休館日	27	木		27	土	楽しい実験 科学教室「セミの 羽化」 科学の祭典～7/28
28	日	楽しい実験 天文教室 (特)楽しい実験	28	火	* 整理点検日	28	金		28	日	楽しい実験 天文教室
29	月	(祝)昭和の日 楽しい実験 (特)楽しい実験	29	水	プラネ春編終了	29	土	楽しい実験	29	月	休館日
30	火	(祝)国民の休日 楽しい実験 (特)楽しい実験	30	木		30	日	楽しい実験	30	火	教員免許更新(天文) 大隅少年自然の家
/			31	金		/			31	水	パワーアップ研修(中・高)
楽しい実験(シロアリとあそぼう) 天文教室(スペクトルスコープ)			楽しい実験(竹笛に挑戦) 天文教室(光る星座かざり)			楽しい実験(迷路に挑戦ダンゴムシ) 天文教室(わく星の風船折り紙)			楽しい実験(カブトムシの力だめし) 天文教室(日写真)		

日曜	8月行事	日曜	9月行事	日曜	10月行事	日曜	11月行事
1 木	[出校日]	1 日	楽しい実験 企画展「理科研究」終了	1 火	*	1 金	文化財保護強調週間～7日 県民週間～7日
2 金		2 月	休館日	2 水		2 土	楽しい実験 科学教室 「アサギマダラ」
3 土	楽しい実験 中高生ボランティア定例会	3 火	*	3 木		3 日	(祝)文化の日 楽しい実験
4 日	楽しい実験 科学教室 「魚とり名人」	4 水	プラネ夏編終了	4 金		4 月	振替休日
5 月	休館日	5 木		5 土	楽しい実験	5 火	休館日
6 火	* 教養講座～8/7	6 金	博物館実習終了	6 日	楽しい実験	6 水	
7 水		7 土	楽しい実験	7 月	休館日	7 木	九博協研修会～11/8
8 木		8 日	楽しい実験 企画展「たねランド」終了	8 火	特別整理休館日 移動博準備	8 金	
9 金		9 月	特別整理休館日	9 水	指宿養護移動博物館	9 土	楽しい実験 (第2土曜)
10 土	楽しい実験 (第2土曜)	10 火	休館日 館内燻蒸 プラネタリウム点検	10 木	移動博片付け	10 日	楽しい実験 天文教室
11 日	(祝)山の日 楽しい実験 天文教室	11 水	プラネタリウム点検	11 金		11 月	休館日
12 月	振替休日	12 木		12 土	楽しい実験 (第2土曜) 企画展「理科研究記録」終了	12 火	*
13 火	臨時開館	13 金	霧島市単人ジュニア大学来館	13 日	楽しい実験 天文教室 博物館秋まつり	13 水	
14 水		14 土	楽しい実験 (第2土曜) プラネ秋編開始	14 月	(祝)体育の日	14 木	
15 木		15 日	楽しい実験 科学教室「化 石レプリカ」 天文教室	15 火	休館日	15 金	
16 金		16 月	(祝)敬老の日	16 水	*	16 土	楽しい実験
17 土	楽しい実験	17 火	休館日	17 木		17 日	楽しい実験
18 日	楽しい実験	18 水	*	18 金		18 月	休館日
19 月	休館日	19 木		19 土	楽しい実験	19 火	
20 火	*	20 金		20 日	楽しい実験	20 水	
21 水		21 土	楽しい実験	21 月	休館日	21 木	
22 木		22 日	楽しい実験	22 火	(祝)即位礼正殿の儀の日	22 金	
23 金		23 月	(祝)秋分の日	23 水		23 土	(祝)勤労感謝の日 楽しい実験
24 土	楽しい実験 科学教室「標本名付け」	24 火	休館日	24 木		24 日	楽しい実験 天文教室 蔵出し企画展 終了 科学教室「ミニクリスマスツリー」
25 日	楽しい実験 天文教室 科学教室「標本名付け」	25 水	整理点検日	25 金		25 月	休館日
26 月	休館日	26 木		26 土	楽しい実験 縄文の森星空観望会	26 火	* 整理点検日
27 火		27 金		27 日	楽しい実験 天文教室 科学教室「秋の植物採集」	27 水	
28 水		28 土	楽しい実験 蔵出し企画展「チョウに負 けん蛾」開始 理科研究記録審査会	28 月	休館日	28 木	プラネ秋編終了
29 木	博物館実習～9/6	29 日	楽しい実験 天文教室 企 画展「理科研究記録」展開始	29 火	* 整理点検日	29 金	
30 金		30 月	休館日	30 水		30 土	楽しい実験
31 土		/		31 木		/	
楽しい実験(ジュズダマでかざりをつくろう) 天文教室(紙ジャイロ)		楽しい実験(スズメバチをさわろう) 天文教室(綿棒ロケット)		楽しい実験(星砂をさがそう) 天文教室(日時計)		楽しい実験(金魚せんすいかん発進) 天文教室(星座早見)	



日曜	12月行事	日曜	1月行事	日曜	2月行事	日曜	3月行事
1日	楽しい実験 科学教室「木の実でクリスマスリース」	1水	(祝)元旦 年始休館	1土	楽しい実験 博友会	1日	楽しい実験
2月	休館日	2木	臨時開館(本館のみ)	2日	楽しい実験 科学教室「紫キャベツ」	2月	休館日
3火		3金	臨時開館(本館のみ)	3月	休館日	3火	
4水		4土	仕事始め 楽しい実験	4火		4水	
5木		5日	楽しい実験	5水		5木	
6金		6月	休館日	6木		6金	
7土	楽しい実験 プラネ冬編開始	7火	*	7金		7土	楽しい実験 プラネ春編開始 中高生ボランティア定例会
8日	楽しい実験 天文教室	8水		8土	楽しい実験 (第2土曜)	8日	楽しい実験 天文教室 科学教室「化石発掘」
9月	休館日	9木		9日	楽しい実験 天文教室	9月	休館日
10火	* 特別整理休館日	10金		10月	休館日	10火	*
11水		11土	楽しい実験 (第2土曜)	11火	(祝)建国記念の日	11水	
12木	移動博(天城町)~12/15	12日	楽しい実験 天文教室	12水	* 特別整理休館日	12木	
13金		13月	(祝)成人の日	13木		13金	
14土	楽しい実験 (第2土曜) 中高生ボランティア定例会	14火	休館日	14金		14土	楽しい実験 (第2土曜)
15日	楽しい実験 科学教室「クリスマススキッズ投影」	15水		15土	楽しい実験 FW講座報告会	15日	楽しい実験
16月	休館日	16木		16日	楽しい実験 科学教室「煮干しの解剖」	16月	休館日
17火		17金		17月	休館日	17火	
18水		18土	楽しい実験	18火		18水	
19木		19日	楽しい実験 科学教室「磨いて作る宝の石」	19水		19木	
20金		20月	休館日	20木		20金	(祝)春分の日
21土	楽しい実験 企画展「錦江湾」開始	21火		21金		21土	楽しい実験 企画展「エイリアン」開始
22日	楽しい実験 天文教室	22水		22土	楽しい実験	22日	楽しい実験 天文教室 科学教室「古道でお花見」
23月	休館日	23木		23日	(祝)天皇誕生日 楽しい実験 天文教室 企画展「錦江湾」終了	23月	休館日
24火	*	24金		24月	(祝)振替休日	24火	
25水		25土	楽しい実験	25火	休館日	25水	* 整理点検日
26木		26日	楽しい実験 天文教室 文化財防火デー	26水	* プラネ冬編終了	26木	
27金		27月	休館日	27木	整理点検日 プラネタリウム点検	27金	
28土	仕事納め	28火	* 整理点検日	28金	プラネタリウム点検	28土	楽しい実験
29日	年末休館	29水		29土	楽しい実験	29日	楽しい実験
30月	年末休館	30木		/		30月	休館日
31火	年末休館	31金		/		31火	*
楽しい実験(まわれ, 独楽・こま・コマ) 天文教室(よく飛ぶたこを作ろう)		楽しい実験(空気砲で的をたおそう) 天文教室(飛び出す星座カード)		楽しい実験(スライムを作ろう) 天文教室(パラシュート)		楽しい実験(砂鉄であそぼう) 天文教室(星座が光るかざり)	

## 8 平成30年度 主要事業等の経緯

### (1) 活動経緯

月	日	活 動 内 容	定 例 の 教 育 普 及 活 動	
			活 動 名	実 施 日
4	28	プラネタリウム春編投影 (5/27まで)	科学教室	8,15
		企画展「マングローブとゆかいな生きもの」 (6/10まで)	天文教室	
		フィールドワーカー養成講座 (第1回)	楽しい実験	1,7,8,14,15,21,22,28,29,30
5	20	砂の祭典 (~5/6まで)	科学教室	13,20,27
		博物館まつり	天文教室	13,20,27
			楽しい実験	3,4,5,6,12,13,19,20,26,27
6	5	「古地図展」開始 (6/24まで)	科学教室	3,17
		プラネタリウム夏編投影 (9/2まで)	天文教室	10,24
			楽しい実験	2,3,9,10,16,17,23,24,30
7	26	企画展「チャレンジ理科研究」 (9/2まで)	科学教室	7,14,15,16,20,21,27,28
		企画展「毒あります」 (9/9まで)	天文教室	8,22
		教職員パワーアップ研修 (7/27まで: 博物館・城山・甲突川)	楽しい実験	1,7,8,14,15,21,22,28, 29
8	7	博物館教養講座 (8/8まで: 博物館・霧島山とその周辺)	科学教室	5,9,11,25,26,28
			天文教室	12,26
			楽しい実験	4,5,11,12,18,19,25,26
9	29	館内薫蒸	科学教室	16
		プラネタリウム秋編投影 (11/25まで)	天文教室	16,23
		企画展「理科に関する研究記録」 (10/8まで)	楽しい実験	1,2,8,9,15,16,22,23,29,30
		企画展「奄美大島・徳之島の自然」 (11/25まで)		
10	7	博物館秋まつり	科学教室	20
			天文教室	14,28
			楽しい実験	6,7,13,14,20,21,27,28,31
11	11	移動博物館「博物館がやってきたin出水養護」	科学教室	3,18,25
		博物館協議会 九博研修会	天文教室	11,25
		フィールドワーカー養成講座共通研修「アサギマダラ大作戦」	楽しい実験	1,3,4,10,11,17,18,24,25
12	22	プラネタリウム冬編投影 (2/24まで)	科学教室	2
		移動博物館「博物館がやってきたin瀬戸内町」 (12/9まで)	天文教室	9,23
		企画展「子どもたちにも伝えたい生物多様性」 (3/3まで)	楽しい実験	1,2,6,7,8,9,15,16,22,23
1			科学教室	20
			天文教室	13,27
			楽しい実験	5,6,12,13,19,20,26,27
2	16	フィールドワーカー養成講座報告会	科学教室	3,17
			天文教室	10,24
			楽しい実験	2,3,9,10,16,17,23,24
3	31	プラネタリウム春編投影 (5/29まで)	科学教室	10,24
		企画展「かがやく石の世界」 (6/9まで)	天文教室	10,24
		「鹿博だより100」発行	楽しい実験	2,3,9,10,16,17,23,24,30,31
		鹿児島県立博物館研究報告第38号発行		

## (2) 企画展等

89,763人

テーマ	期間	主な内容	観覧者数
マングローブとゆかいな生きもの	3/17(土) ～ 6/10(日)	鹿児島県を分布の北限とするマングローブは、豊かな陸の養分がもとになり、潮の干満によってできる湿地に見られる森です。そこは植物、カニや貝などの底生動物、それらをえさとする魚や鳥など生物多様性にあふれる空間です。マングローブの豊かな自然を紹介します。	20,364人 [286.8]
チャレンジ理科研究	7/1(日) ～ 9/2(日)	自由研究のやり方やまとめ方、貝や昆虫・植物や岩石の標本を作るポイントは？。平成29年度の児童・生徒の優れた理科研究記録や標本を展示して、研究の進め方や標本の作り方を紹介します。	6,036人 [107.8]
毒あります	7/7(土) ～ 9/9(日)	私たちの身の回りにも、数多くの有毒生物がいます。県内で見られる様々な有毒生物を展示して、生物毒のはたらきや毒を持つ理由について解説します。	34,824人 [610.9]
理科に関する研究記録	9/23(日) ～ 10/8(月)	平成30年度「理科に関する研究記録展」に出品された優秀作品のすべてを展示します。	3,379人 [259.8]
<蔵出し博物館> 奄美大島・徳之島の自然	9/29(土) ～ 11/25(日)	世界自然遺産登録を目指している奄美大島・徳之島。国立公園になり、これから島の内外から熱い視線を集める、この地域に関する博物館の宝を一堂に展示します。	13,807人 [281.8]
子供たちにも伝えたい 生物多様性	12/22(土) ～ 3/3(日)	鹿児島県は世界に誇る生物多様性と環境文化にあふれています。かけがいのない鹿児島県の宝を将来世代につなげるために、「生物多様性とはどんなこと」について3階の展示物とあわせて紹介します。	11,280人 [201.4]
かがやく石の世界	3/23(土) ～ 6/9(日)	世界トップレベルの品質を誇る金鉱石や鹿児島県で発見された新鉱物など、鹿児島県を代表する岩石・鉱石・鉱物の標本を中心に、石の世界の魅力を紹介します。	1,811人 ～3/31まで [258.7]

[ ] 内は1日平均の観覧者数

## (3) 資料収集・保管活動

- ・口永良部島、種子島、屋久島、甌島、平島、口之島、県本土
- ・登録資料数 1,487点 (植物 166点, 昆虫 1,302点, 動物 17点, 地学 2点)

## (4) 調査研究

### ア 県立博物館研究報告第38号(9編)

- ①トカラ列島口之島、悪石島の昆虫(2018年)
- ②請島の昆虫(2018年)
- ③鹿児島県出水市で発生したりュウキュウアブラゼミ
- ④口永良部島のトカラカンアオイ
- ⑤鹿児島・黒島における植物採集記録
- ⑥イチイガシ林、スギ林を含む花尾神社の社叢について
- ⑦鹿児島県の海浜と海岸砂
- ⑧鹿児島県で初めて観察された2例のフルマカモメ *Fulmarus glacialis*
- ⑨口永良部島から得られたジムグリの記録

### イ 博物館整備振興に関わる先進博物館視察

長崎市科学館、北九州市立自然史・歴史博物館、小倉城、北九州市立美術館、福岡市博物館

## (5) 教育普及活動

ア 博物館科学教室(原則毎月第1・3日曜日) 年間36回実施

(1,516人)

期 日	テ ー マ	定 員	場 所	参加者数
4月8日(日)	春の植物観察と植物採集	40人	青少年研修センター	36
4月15日(日)	城山で春を探そう	30人	鹿児島市城山	26
5月13日(日)	街かど化石探検隊	30人	博物館周辺	23
5月20日(日)	博物館バックヤードツアー	各10人	博物館本館	42
5月27日(日)	フグの産卵を見よう	30人	阿久根市脇本大瀧	15
6月3日(日)	じゃぶじゃぶ池の動物ウォッチング	30人	姶良市サポーランド	33
6月17日(日)	自由研究をはじめよう!	各30人	本館3階研修室	48
7月7日(日)	採集・標本の作り方(植物)	40人	青少年研修センター	27
7月14日(土)	採集・標本の作り方(植物)	40人	青少年研修センター	15
7月14日(土)	灯火に集まる虫を調べよう	30人	鹿児島市寺山	28
7月15日(日)	採集・標本の作り方(貝)	40人	本館3階研修室	34
7月16日(月)	採集・標本の作り方(昆虫)	40人	青少年研修センター	41
7月16日(月)	採集・標本の作り方(岩石)	40人	本館3階研修室	52
7月20日(金)	セミの羽化をみよう!	40人	博物館周辺	44
7月21日(土)	自由研究を始めよう!	40人	別館4階	41
7月21日(土)	セミの羽化をみよう!	各30人	博物館周辺	雨天中止
7月27日(金)	セミの羽化をみよう!	100人	鹿児島大学郡元	87
7月28日(土)	セミの羽化をみよう!	40人	博物館周辺	33
8月5日(日)	魚とり名人になろう	各30人	犬迫川	52
8月9日(木)	化石発掘探検	30人	吉田北中学校周辺	29
8月11日(土)	スズメバチの巣解体ショー	各30人	本館3階研修室	116
8月25日(土)	標本名付け教室 昆虫・植物・岩石	予約制	本館3階研修室	157
8月26日(日)	〃	〃	〃	115
8月28日(火)	標本名付け教室 岩石	〃	〃	26
9月16日(日)	化石レプリカを作ろう	30人	本館3階研修室	33
10月20日(土)	縄文の森のどんぐりを調べよう	30人	上野原縄文の森	26
11月3日(金)	秋の霧島ハイキング	30人	霧島市えびの高原	7
11月18日(日)	アサギマダラ大作戦	40人	開聞岳	24
11月25日(日)	ミニクリスマスツリーを作ろう	30人	本館3階研修室	33
12月2日(日)	木の実でクリスマスリースを作ろう	30人	本館3階研修室	37
12月22日(土)	クリスマスキッズ投影	各80人	別館4階プラネタリウム	110
1月20日(日)	磨いて作る宝の石	30人	本館3階研修室	28
2月3日(日)	紫キャベツのカラフル実験	30人	本館3階研修室	28
2月17日(日)	煮干しの解剖	24人	本館3階学習情報室	25
3月10日(日)	街かど化石探検隊	30人	博物館周辺	22
3月24日(日)	古道でお花見トレッキング	30人	姶良市白銀坂	19

イ 楽しい実験（毎週土・日曜日， 1日3回） 年間 127 日実施

(11,162人)

月	テ ー マ	実 験 の 内 容	参加者数
4	シロアリとあそぼう	ボールペンで書いた線の上をシロアリが上手に歩きます。どうして迷わずに歩けるのかあそびながら考えます。	506
5	竹笛に挑戦	メダケを利用して，竹笛作りに挑戦します。太さや長さによって音がどう変わるか考えます。	3,062
6	迷路に挑戦ダンゴムシ	ダンゴムシが迷路に挑戦します。遊びながらダンゴムシの不思議な行動について考えます。	797
7	カブトムシの力だめし	カブトムシをじっくり観察し，木片を引かせたりしてカブトムシの力を試してみましょう。	1,121
8	スズメバチをさわろう	野山で出会うと怖いスズメバチ，実験室の中で標本をさわってみませんか？羽のつくりや体に生えた毛など，新発見があります。	896
9	金魚せんすいかん発進	魚の体の中にある「浮き袋」のはたらきを，ペットボトルの中で浮き沈みする金魚せんすいかんの動きから考えます。	574
10	星砂をさがそう	与論島百合ヶ浜の浜砂から星や太陽のような形をした「星砂」を探し出して，星砂の正体を調べます。	1,033
11	とべ！ユビコプター	ペットボトルなどの身近なプラスチック材料を使って，よく飛ぶユビコプターを作って飛ばします。	440
12	まわれ，独楽・こま・コマ	ペットボトルを使って作るキャップゴマとボトムゴマ。回ると色が変わって見える不思議なコマを作ってみよう。	1,363
1	空気砲で的をたおそう	ペットボトルで作った空気砲で，的を倒そう！どれだけの的を倒せるかな？	401
2	ジュズダマでかざりをつくろう	川や田んぼの端に生えるジュズダマを使ってアクセサリなどのかざりを作ります。	464
3	砂鉄であそぼう！	砂に混じった砂鉄を釣り上げて遊んでみよう。絵を描いたり，お辞儀をさせたり，コツをつかんで君も砂鉄マスターになろう！	505

※ 5月，10月実施分には博物館まつりの参加者，11・12月実施分には移動博物館での参加者を含む

ウ 天文教室（第2・4日曜日， 1日2回） 年間25回実施

(1,472人)

期 日	テ ー マ	参加者数
4月	実施なし	0
5月13日，27日	日時計で太陽の動きを調べよう	370
6月10日，24日	自然界にあるグライダーを作ろう	85
7月8日，22日	風船模型で火星の様子を調べよう	105
8月12日，26日	日光写真で太陽の光を調べよう	90
9月16日，23日	スペクトルスコープで太陽の光を分析しよう	115
10月14日，28日	ガラス絵の具で星を調べよう	172
11月11日，25日	星座早見で星を調べよう	45
12月9日，23日	よく飛ぶ「たこ」を作ろう	90
1月13日，27日	光る誕生星座飾りを作ろう	113
2月10日，24日	惑星モビールで星の大きさを比べよう	153
3月10日，24日	星を調べて自分だけの星を作ろう	134

**エ 博物館教養講座（初任者課題研修を含む 8/7, 8：県立博物館，霧島山とその周辺）**

- ・テーマ「楽しい自然観察入門」（参加者計 32人）
- ・自然観察の仕方，地域の自然を生かした指導方法の研修など

**オ パワーアップ研修（自然観察実践講座：県立博物館）**

- ・県学校教育課主催のパワーアップ研修会に本講座を開設
- ・10年経験者の希望選択により参加
- ・7月26・27日実施（小学校1人 養護学校3人）
- ・自然観察のしかた，地域の自然を生かした指導方法の研修など

**カ フィールドワーカー養成講座**

（小学校8人，中学校11人，高校2人，他5人 計26人） 延べ 22回 114人

- ・計画的・継続的な調査研究およびその教材化
- ・各分野における専門的かつ授業に生かせる知識や技能の習得
- ・博物館と学校および地域のネットワーク作り

**キ 資料等の貸し出し**

- ・各種標本，桜島大正大噴火記録写真，児童・生徒の研究記録，標本作品，自然科学教材キットなど

**ク 移動博物館推進事業「博物館がやってきた」**

参加者合計 1,658人

第1回：出水養護学校 (10/31～11/1)

491人

第2回：瀬戸内町 (12/6～9)

1,167人

展 示 内 容：鹿児島と世界の昆虫，鹿児島の天然記念物，児童・生徒の理科作品

さわってみよう（化石），郷土の自然

楽しい実験：「とほうもなく冷たい世界」，「キャップゴマ作り」などの工作や体験活動

野 外 活 動：自然観察会，星空観察会

郷土の自然紹介授業：植物，地質，動物，昆虫，天文の5分野



フィールドワーカー養成講座



楽しい実験

平成 30 年度 教育支援活動

	件数	人数	内 容
未 就 学	1	16	館内解説
小 学 校	10	518	ミュージアムトーク, 出前講座, 理科・総合授業支援, 星空観察会 など
中 学 校	15	106	職場体験, ボランティア定例会
高 校	10	429	職場体験, ボランティア定例会, ミュージアムトーク, 出前講座
大 学	8	167	博物館実地研修, ミュージアムトーク, 博物館実習
教 員	33	218	フィールドワーカー養成講座, 館内研修, 地域貢献活動研修 など
行 政	28	13,090	出前講座, 講習会・研修会, 名付け会, 星空観察会 など
一般 NPO	8	607	講習会, 出前講座, ミュージアムトーク
博物館事業	27	4,435	ミュージアムトーク, 博物館実習, 報道関係者事前案内 など
計	136	19,586	

教育支援活動	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	計
	3,524	6,076	592	693	8,701	19,586

ボランティア支援活動	中学生	高校生	一般	計
中・高生ボランティア	12	284		296
一般ボランティア			67	67
ボランティア活動合計	12	284	67	363

平成 30 年度 レファレンス集計

月	質問者数					合計
	幼児	小学生	中学生	高校生	一般	
4月		3		1	81	85
5月		3	2	4	89	98
6月	1	3	1	1	74	80
7月	6	18	1		84	109
8月	2	22	3		101	128
9月	1	13	4		63	81
10月		2			53	55
11月		6		1	36	43
12月		4	1		33	38
1月	2	3	1		30	36
2月		4			31	35
3月		4			30	34
合計	12	85	13	7	705	822

## (6) 博物館利用状況

### ア 各館（室）別利用状況

(158,268人)

	本館	プラネタリウム	恐竜・化石	移動博の利用者	教育普及	30年度	29年度	28年度
4月	4,579	171	362		1,022	6,134	5,389	4,016
5月	11,737	1,484	3,225		11,390	27,836	24,771	21,199
6月	5,567	995	1,764		1,166	9,492	8,079	6,556
7月	10,913	1,050	2,276		5,414	19,653	25,788	22,971
8月	21,228	1,826	3,572		2,179	28,805	22,877	43,884
9月	6,508	543	1,187		4,306	12,544	7,517	8,113
10月	7,170	1,234	1,898	232	2,805	13,339	11,968	10,846
11月	7,246	614	1,636	259	946	10,701	8,571	12,960
12月	2,947	424	1,125	1,167	2,032	7,695	5,176	5,807
1月	5,295	521	1,135		952	7,903	3,230	5,625
2月	4,457	530	984		1,102	7,073	3,895	4,432
3月	4,269	687	1,294		843	7,093	3,514	4,881
合計	91,916	10,079	20,458	1,658	34,157	158,268	130,775	151,290

### イ 年代別利用状況

(158,268人)

	未就学児	小学生	中学生	高校生	一般	合計
4月	889	1,110	222	308	3,605	6,134
5月	4,646	10,771	531	243	11,645	27,836
6月	2,056	2,644	121	127	4,544	9,492
7月	3,238	5,344	790	340	9,941	19,653
8月	3,721	7,992	1,564	679	14,849	28,805
9月	1,892	2,900	904	312	6,536	12,544
10月	1,558	5,996	268	214	5,303	13,339
11月	780	5,064	287	397	4,173	10,701
12月	1,122	1,977	335	519	3,742	7,695
1月	1,321	1,646	234	157	4,545	7,903
2月	1,334	1,310	103	222	4,104	7,073
3月	1,255	1,420	135	166	4,117	7,093
合計	23,812	48,174	5,494	3,684	77,104	158,268

### ウ 館利用者の内訳

(158,268人)

	個人	団体	県内	県外	計
実数	113,956	44,312	127,397	30,871	158,268
割合%	72%	28%	80%	20%	



## 9 博物館利用の案内

### (1) 入館の手順

#### ア 開館時間

9：00～17：00（入館は16：30まで）

#### イ 休館日

- ・毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）
- ・整理点検日等  
4/2（火）、4/25（木）、5/28（火）、6/11（火）、6/25（火）、9/9（月）、9/25（木）  
10/8（火）、10/29（火）、11/26（火）、12/10（火）、1/28（金）、2/12（水）、2/27（木）  
3/25（水）
- ・年末年始 12/29（日）、12/30（月）、12/31（火）、1/1（水）

#### ウ プラネタリウム

小学生以上は有料です。入場券を購入してお入りください。団体料金は30人以上の場合です。

＜観覧料の減額について＞

教育課程に基づく学習活動として利用する県内の小・中学校の児童・生徒と引率者は、使用料減免申請書を提出することにより、団体料金となります。

＜観覧料の免除について＞ 次の方は観覧料が免除されます。

- ・土曜日に限り小・中・高校生は、原則無料（教育課程に基づく学習活動を除く）
- ・身体障害者手帳、療養手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示があった方と、その介護者1名
- ・平成31年4月1日～令和3年3月31日の期間、県内に居住する70歳以上の方で、年齢・住所を確認できる書類の提示があった場合
- ・平成31年4月1日～令和3年3月31日の期間の土、日、祝日に限り、県内に居住する18歳以下の小・中・高校生等で年齢・住所を確認できる場合

区 分	観 覧 料	
小・中学生	個 人	120円
	団 体	90円
高校生以上	個 人	210円
	団 体	180円

### (2) 見学に要する時間と収容人員

展示室等	展 示 内 容 等	見学所要時間	収容人数
本 館	自然総合A（鹿児島島の自然、ディスカバリールーム） 自然総合B（鹿児島の人々と自然のつきあい方）	40分～50分	300人
恐竜化石展示室	恐竜化石、県内産・南米産・北米産化石	20分	50人
プラネタリウム	一般投影、学習投影	30分	85人

### (3) 団体見学の申込

学年・学級単位で博物館を利用する場合は、事前に電話等で博物館に申し込んでください。博物館見学の目的に応じて、資料等の提供や見学当日の案内等の相談に応じます。

#### ア 展示物の見学の申込

学校名（又は団体名）・学年・人数・見学時間・解説の必要性等を電話か文書で博物館本館に連絡してください。代表者が事前に来館していただき相談されても結構です。

（電話：099-223-6050、FAX：099-223-6080）

#### イ プラネタリウム

学校名（又は団体名）・学年・人数・希望する投影時刻・投影の内容等を電話か文書で博物館プラネタリウムまで連絡してください。代表者が事前に来館（プラネタリウム）していただき相談されても結構です。（電話：プラネタリウム事務室 099-210-7353）

なお、投影開始時刻・投影内容は下記のとおりです。

投影開始時刻	投 影 内 容
9：40	学習投影（幼児投影、月と星、地球と太陽系など）
11：00	一般投影（四季の星空）
13：30	一般投影（四季の星空）
15：00	一般投影（四季の星空）

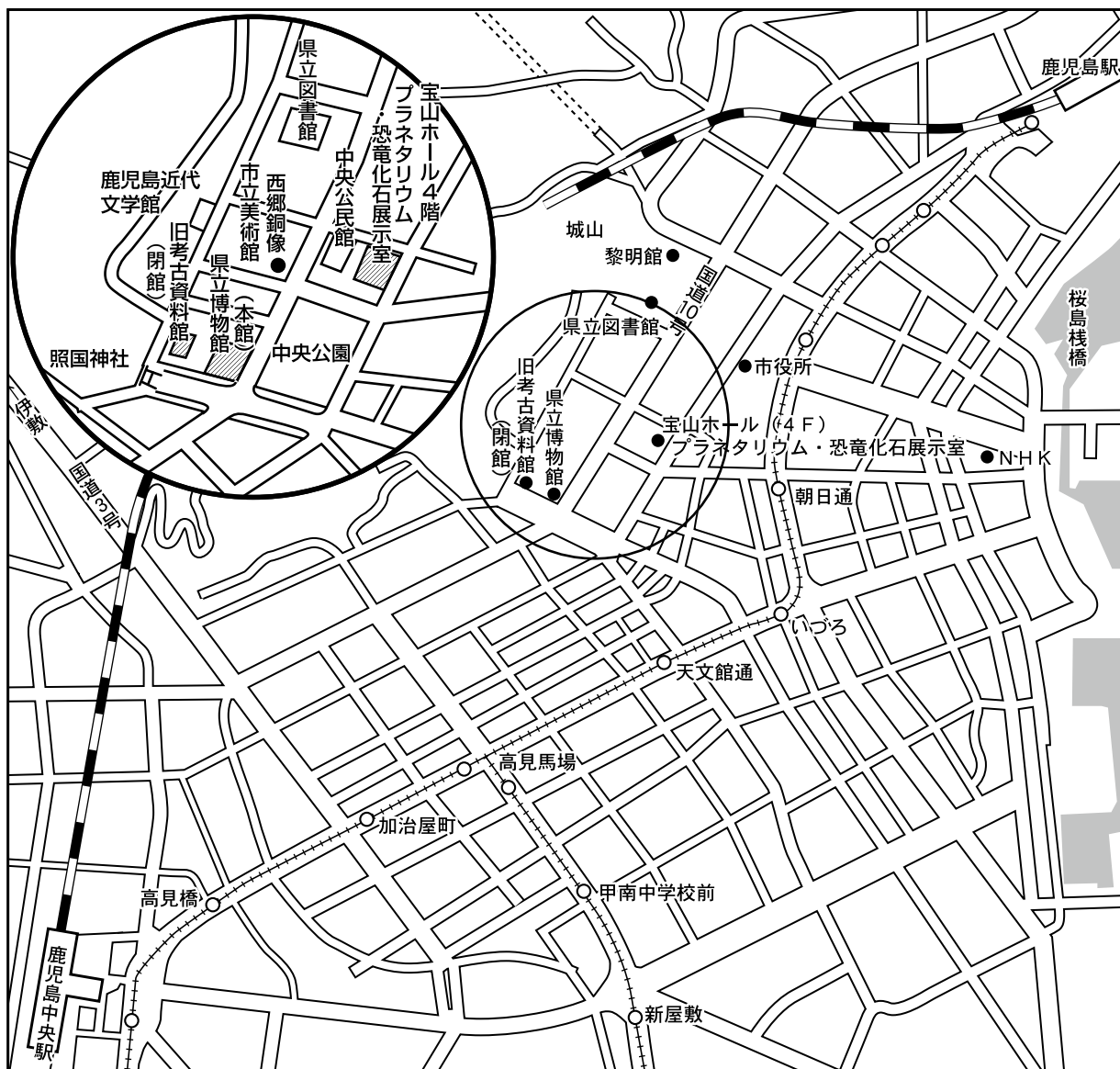
#### (4) 博物館の場所と交通手段

鹿児島市の繁華街天文館から徒歩7分、城山の下にある照国神社の鳥居前通りと国道10号線との交差点の北側に本館があります。また、恐竜化石展示室やプラネタリウムは、本館の北東へ徒歩5分の位置にある宝山ホール（県文化センター）4階にあります。

○鹿児島空港からリムジンバスを利用する場合は、金生町又は天文館で下車してください。

○鹿児島中央駅からバス（電車）を利用する場合は、天文館（天文館通）で下車してください。

○身障者用駐車場は2台分あります。



#### (5) その他

ア 館内での写真撮影を希望される方は、係員にお申し出ください。

イ 車イス利用の方は、博物館西側からお入りください。入り口のブザーを押していただければ係員が案内いたします。なお、当館備え付けの車イスもありますので、お気軽に御利用ください。

ウ 身障者用のトイレ、エレベーターもあります。

エ その他の御不明な点は、係員へお申し出ください。

## 平成31年度 要 覧

編集・発行 鹿児島県立博物館  
〒892-0853 鹿児島市城山町1番1号  
TEL 099-223-6050  
FAX 099-223-6080  
<http://www.pref.kagoshima.jp/hakubutsukan/>  
E-mail : [kahaku1@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:kahaku1@pref.kagoshima.lg.jp)





**鹿児島県立博物館**